



## 仙南中学校が堂々の優勝を果たす 第3回美郷町中学校新人駅伝大会

ことして3回目となる美郷町中学校新人駅伝大会が10月27日、JA秋田おぼこ農協千畑支店のカントリーエレーベーター前を発着点とする7区間17.9キロメートルのコースで行われました。

大会は町内3中学校を含む12校13チームが参加して競われ、仙南中学校チームが競技序盤から独走態勢を守り、昨年優勝した中仙中学校に12秒の差をつけて堂々の優勝を果たしました。同チーム監督の大坂哲也教諭は「朝も放課後も、みんなで励ましあいながら練習を積み重ねてきた成果」と話し、選手らの日々の努力を労っていました。

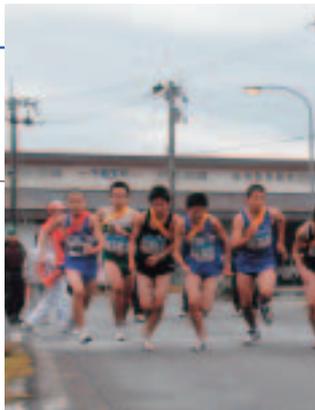
なお、本町の各中学校の成績および区間賞受賞選手は次のとおりです(敬称略)。

### 【学校成績】

優勝 仙南中学校(59分48秒)  
第3位 千畑中学校(1時間00分04秒)  
第6位 六郷中学校(1時間02分44秒)  
第9位 千畑中学校B(1時間03分34秒)

### 【区間賞】

第2区 近江谷健太(仙南中2年)  
第3区 高橋 知希(千畑中2年)  
第5区 藤井 諒(同)  
第7区 杉澤 亘(同)



▲緊張感に満ちたスタート



▲優勝した仙南中学校チームの皆さん



## さらなる一歩「力を合わせて」をテーマに 第33回後三年更生園祭

ことして33回目となる後三年更生園祭が11月4日、同園(進藤恭助園長、利用者60人)で開かれ、利用者の家族や町民の皆さん約100人が利用者による歌と演奏・演芸やパラエティショーを楽しみました。

◀町内のコーラスグループの皆さんも参加しました。

## 秋の紅葉の中を選手たちが疾走しました 第20回せんはたマラソン ラピンシャンカップ2007

せんはたマラソンラピンシャンカップ2007(同実行委員会主催)が11月3日、千畑交流センター前を発着点とするコースで、県内外から283人のランナーが参加して開かれました。

なお、町内からは39人がエントリーして、次の方々が入賞されました(敬称略)。

【20km男子・高校～29歳】

第4位 室谷佑一(大坂)

【5km男子・中学～29歳】

第4位 武藤亘平(千畑中)

第5位 森元和法(同)

第6位 森川 徹(同)

【5km女子・中学～39歳】

第1位 高橋明莉(千畑中)

第2位 高橋 萌(同)



## 福祉の心と連帯の輪を広げましょう 第4回美郷町社会福祉大会

美郷町社会福祉大会(美郷町社会福祉協議会主催)が11月6日、六郷体育館で開かれ、約400人の参加者が、「住み慣れたこの地域で暮らしていく私たちの心の伝わる"やさしい未来"をみんなで創っていくこと」を確認しあいました。

式典では、町社会福祉協議会から社会福祉に貢献した14人6団体に表彰状、18人2団体に感謝状、秋田共同募金会から2人12団体に表彰状などがそれぞれ贈られました。

式典終了後「地域福祉でまちづくり」のテーマで、六郷小学校の6年生児童による運営委員会のあいさつ運動の活動やふれあい委員会のお年寄りなどを招待した学習発表会での活動などが発表され、空き店舗活用作業委員会班長の伊藤毅さんによる清水の里ふれあいいいきサロン「まめだ屋」の計画・設立から今後の展開についての発表がありました。

その後、町民有志による唄や踊りが披露され、楽しいひとときを過ごしました。



▲福祉のさまざまな取り組み事例が発表されました。



▲講師を務める佐々木久長先生

## 上手に“おせっかい”になろう メンタルヘルスサポーター養成講座

悩みを持つ人の心の支えになれる人を養成することを目的とした、メンタルヘルスサポーター養成講座が11月20日、六郷保健センターで開かれました。

講師を務める秋田大学医学部の佐々木久長准教授は、県内で自殺予防に積極的に取り組まれている方で、日本一自殺の少ない徳島県で30年間まったく自殺のない町と本県を比較し、秋田県民のストレスを溜め込み、何でも隠したがる県民性を指摘しました。その上で「人と人とはもともと気持ちが伝わりあうもの。相手に嫌な思いをさせない“おせっかい”になろう」と受講者の皆さんに語りかけました。

同講座は来年1月21日まで計5回の日程で実施される予定で、ロールプレイなどの実習を通して、地域で悩みを持つ人の心の支えになる方法を一緒に学びます。

## 結婚生活50年を振り返る 金婚をお祝いの会

町の「金婚をお祝いの会」が11月8日、ふれあいセンターで開かれ、昭和32年に婚姻届を提出されたご夫婦36組が出席されました。

式典では、はじめに高砂が謡われる中、三々九度の杯が交わされ、50年を寄り添って歩まれてきたご夫婦の金婚を祝いました。続いて松田町長が「金婚という節目に、ご夫婦としての50年を振り返り、また前を向いて歩いていくためのエネルギーを再確認もらいたい」とあいさつし、出席されたご夫婦に町からの讃詞と記念品を贈呈。これを受けて、鎌田馨さん(ニツ柳)が「私たちが元気な姿でこの日を迎えられることは、地域や家族の長い間の支えと励ましのおかげであり、あらためて感謝しています」と出席者を代表して謝辞を述べられました。

式典終了後には祝宴が開かれ、楽しいひとときを過ごしました。



▲町から讃詞と記念品が贈呈されました。

記念講演で講師を務める小松由佳さん



## 60年間で9,635人の卒業生を輩出しました 六郷中学校創立60周年記念式典

六郷中学校(渡邊義實校長、200人)が、ことして創立60周年を迎え、11月18日、同校体育館で記念式典が行われました。

式典は渡邊校長による式辞にはじまり、同窓会からの記念品贈呈などが行われ、生徒を代表して生徒会長の加藤将人さんが「全校生徒の一人ひとりが高い目標をかかげてがんばることで、六郷中学校の歴史の1ページを作りたい」とあいさつ。出席者全員で校歌を斉唱し同校の60年の歩みに想いをはせました。

式典終了後には、世界第2位の標高を有する山・K2に、日本人女性として初めて登頂に成功した登山家・小松由佳さんを講師に迎え、記念講演が行われました。小松さんは登頂の際のエピソードを現地で撮影した写真を交えながら紹介し、「自分の可能性を見失わないよう、今しかできないことに一生懸命に取り組んでほしい」と生徒の皆さんに語りかけました。

## 美郷町商工会合併3周年記念 商工会員交流の集い

美郷町商工会合併3周年を記念した「商工会員交流の集い」が11月19日、六郷のアクアホールで開かれ、会員をはじめとする約90人が出席しました。

会でははじめに美郷町商工会の近藤道哲会長が「来年には大仙市に大型店の進出が予定されており、より厳しい局面を迎える会員もいると思う。いろんな情報を共有して、よい方向へ解決を図っていきたくて考えているので、なんでも相談してほしい」とあいさつ。続いて大会決議などが読み上げられました。

また、会員企業に勤める11人の方々が優良従業員として表彰され、受賞者代表して勤続30年以上表彰を受けた高橋誠さん(有限会社坂本工務店)が「私を待っている仕事があるということは、私にとって最大の喜びであり、そんな大きな幸福を与えてくれた会社に深く感謝している」と謝辞を述べられました。

式典終了後は、記念講演や交流祝賀会が行われ、商工会活動のさらなる発展のために会員一丸となって取り組むことを誓いました。

